

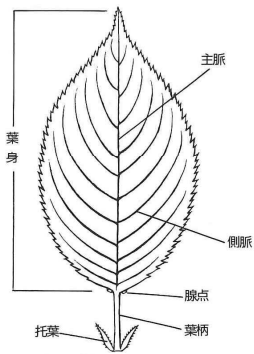
種澤種苗園内で生育中の苗

	カラムツ(唐松) 日本特産の落葉針葉樹 葉は長さ2～4センチの針状でやわらかい		スギ 葉は小型の鎌状針形でらせん状に付く
	カツラ 葉は対生し長さ3～8センチの広卵形で浅い心形		イタヤカエデ 葉は対生し7～15センチの扁円形で5～7中裂または浅く裂ける
	ケヤキ 葉は互生し長さ2～7センチの卵形または卵状披針形で先は鋭くとがり、基部はやや心形		ハウチワカエデ 葉は対生し直径7～12センチと大きく基部は心形、掌状に浅く9～11裂する 裂片は卵形で先は鋭くとがり、ふちには重鋸歯がある
	カヤ 葉は長さ2～3センチの線形でかたく、先は鋭くとがる		オガラバナ(ホザキカエデ) 葉は対生し長さ10～15センチの卵円形で掌状に5～7浅裂または中裂 裂片は鋭くとがり、ふちに欠刻状の鋸葉がある
	ヒョウタンボク 葉は対生し、長さ2.5～5.5センチの長楕円形で、先は鈍頭、基部は円形。ふちは全縁		マンサク 葉は互生し長さ5～11センチの菱形状円形または広卵状で基部は左右の形が異なる
	ミズナラ 葉は互生し葉柄はごく短い、葉身は長さ5～20センチの倒卵状長楕円形で基部はくさび形から耳状		アオダモ 葉は奇数羽状複葉で長さ10～15センチ、小葉は1～3対

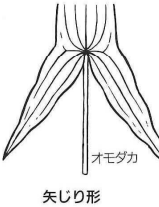
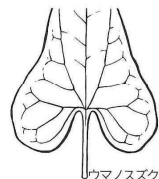
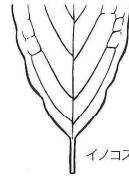
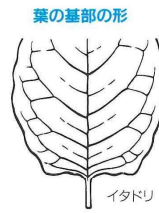
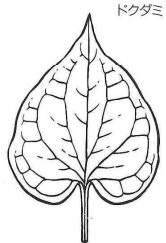
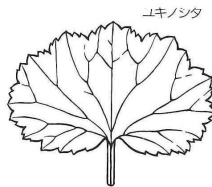
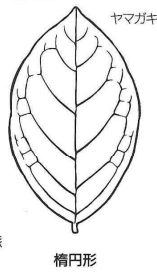
種澤種苗園内で生育中の苗

	トチノキ 葉は大型の掌状複葉で対生、小葉は5～7個あり長さ15～40㌢の倒卵状長楕円形でふちに鈍い重鋸歯がある		イチイ(オンコ) 葉は1.5～2.5㌢の線形でらせん状につくが、横にのびた枝は左右2列に並ぶ
	サワラ 葉は鱗辺片状で先がとがる、裏面に白い気孔線がありX字形になるものがある。		イチヨウ 葉は5～7㌢の扇形で中央に切れ込みがあるが、ないものもある 雄雌異株
	ヒノキアスナロ(青森ひば) アスナロの異種で葉は厚い鱗片状で先があまりつきではない、裏面に白い気孔線が目立つ		ブナ 葉は互生し長さ5～8㌢の卵形または広卵形で質はやや厚く、基部はくさび型、側脈は7～11で対
	クロマツ 葉は2個ずつ束生し、長さ5～16㌢の針状でかたく、基部は褐色のさやにおおわれている		ウダイカンパ 葉は長さ7～14㌢の広卵形または卵円形で、基部は深い心形
	カシワ 葉は枝先に集まって互生し、長さ10～30㌢の倒卵形で、ふちに波状の鋸歯がある		オニグルミ 葉は大型の奇数羽状複葉、小葉は4～10対あり、長さ7～10㌢の卵状長楕円形
	マルバアオダモ 葉は奇数羽状複葉で長さ10～20㌢、小葉は2～3対あり、長さ5～12㌢の狭卵形または広卵形	参考文献 編者 林 弥栄 山溪カラー名鑑「日本の樹木」 株式会社山と溪谷社 1985.	

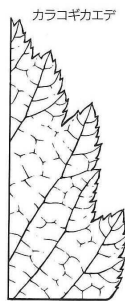
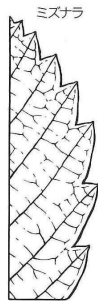
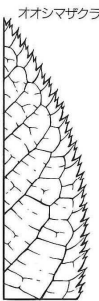
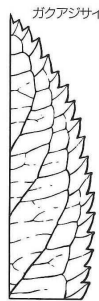
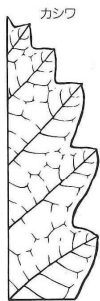
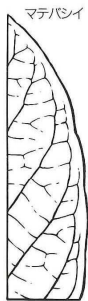
葉のつくり



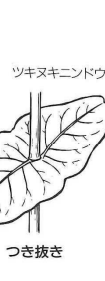
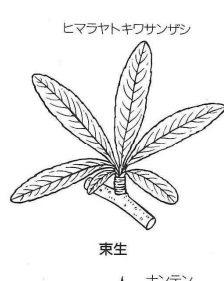
葉の形



葉のふちの形



葉のつき方



複葉

